



共に生きるコミュニティスクール

300年の伝統！別府岩戸神楽舞

別府小学校

昨年の11月5日(土)に、300年絶えることなく毎年行われている別府岩戸神楽舞を地域の神社に奉納しました。3年生から6年生の28人が、地域の皆さんのご指導のもと、5月から練習を続け、夏には地域の祭りでも披露しました。

当日は、150人の地域の皆さんの前で、太鼓や笛を奏でたり、堂々と舞ったりし、地域の皆さんに喜ばれました。中学生や高校生、大人の皆さんの神楽舞もすばらしく、感動的な一夜になりました。



地域に笑顔と元気を届けよう

厚保小学校

厚保小学校では、3年生から6年生の児童がマーチングバンド活動を行っています。春から夏休みにかけて練習を重ね、8月の厚保ふるさと祭りや運動会で練習の成果を発表しました。また、美祢の特別養護老人ホーム「幸嶺園」にも出向き、演奏を通してお年寄りとのふれあい活動を行いました。

手品やけん玉・お手玉を披露したり、手作りのプレゼントを渡したりしてとても喜んでいただきました。こうした活動を通して、これからも地域に笑顔と元気を届けていきたいと思えます。



みんなでつくろう！地域の学校

美祢市内のコミュニティ・スクール（学校運営協議会を核とした家庭や地域と共に歩む学校）を推進することの長所として、3つのことが考えられます。

その1

学校の質が向上していきます

- ・地域の皆さんの協力による学校の活性化
- ・地域の皆さんの学校評価による学校の質の向上
- ・教職員の異動に左右されず、これまでの成果に基づいた教育活動の展開

その2

地域の子どもをみんなで育てる意識が高まります

- ・様々な大人と子どもとの関わり
- ・多様な生き方や価値観との出会い
- ・様々な人から認められる機会の増加



東厚小 野菜市

その3

ふるさとを大切にできる心が育ちます

- ・子どもが社会の一員として地域行事に参加
- ・地域からの感謝の声による自己有用感の向上
- ・自ら考えて地域に貢献する心の育成

学校

人が育ち 人が輝き 人がつながる

家庭

地域

学校運営協議会

学校・家庭・地域で、学校の課題や情報を共有し、子どもたちの成長のために何ができるかを話し合い、具体的な取組につなげます!

美祢の維新史跡 ⑦

7

でも長州の藩政は保守派が握ることに
高杉さんたち改革派は追いやられ

多くの改革派が捕まえられたり命を狙われたりして

外国との講和を行つた高杉さんも福岡に逃げなげやいけんことになつたそ

攘夷じゃ倒幕じゃゆうて我が藩を朝敵にしただけじゃ

これからはわしら保守派が藩政を取り仕切る

むくなじどうだ 棕梨藤太

四方国との下関戦争は敗北したんじゃけど高杉晋作さんが毅然とした態度で臨み講和条約が成立したんよ

賠償金なら幕府に言え！

彦島を租借だと断る！

文句があるならもう一度戦つぞ！

しかし、いけんことになつた

※交戦国間の合意で戦争を終結させ平和回復をすること
※他国に土地を貸し与えること

驚いた保守派は幕府に恭順を示すため

禁門の変で戦つた三家老に切腹をさせ首を幕府に差出したり

そんな状態の長州藩に幕府は御所に発砲するとはけしからん

35藩15万の兵で長州征伐じゃ！

攻めてくるといつたからもうびつくり！

保守派の棕梨さんはムンクの叫びならぬムクナシの叫びをあげちやつたんよ

わやじゃあ

せんねんか

関係した参謀を次々と捕えて処刑していったほ

これが世に言う功山寺(下関)決起

ここから日本の未来を決める内戦が起きるんじゃけど

その舞台は美祢！

赤間ヶ関街道中道筋

大田

次号からはいよいよ大田・絵堂の戦いに突入こうご期待！

これより長州男児の肝つ玉をお目につけ申す

この事を知つた高杉さんはこのまま外国に対し弱腰外交の幕府政治が続けば

以前見たイギリスに奴隷のごとく支配されている清国の様に

日本がなつてしまふと危惧し

そうならぬためにまずは幕府に恭順を示す保守派を倒さねばと

下関に戻り決起をうながしたんよ